

# 磐城時報

日 二 十 二  
編輯兼發行 岡田弘成  
印刷所 加納活版所  
發行所 磐城時報社  
一部金貳圓 一月金拾圓  
廣告料 二行二十字拾五錢  
日刊(日曜祝祭日) 週日休刊

## 春分の麥作況

### 申し分ない成績

神谷農事試験分場に於ける日照も多かつたので早生は左の如く播種後の天候は  
氣温に於て平年より比べ十一  
日は一度三分、十二月は一  
分低かつたが一月に入つて前年  
からは一月は一分、二月は莖數  
一度五分高く又降水量も多本の  
増加を示してゐる

## 平軍人分會總會

### 會長は藤井氏

豫算を増加して  
事業進展を企劃

在郷軍人平町分會總會は二豫算も二百八十七圓を九百  
十日平町マルトモホールに十五圓とし事業の進展を計  
開き役員改選の結果  
會長藤井一、副會長大同  
喜繁、櫻村義術、理事猪  
狩正茂、高崎晴明、岩立  
淺藏、柏原光太郎、三浦  
富美男、金成龜太郎、盛  
事鈴木三郎、松本幸平  
更に郡聯合會分會評議員と  
して藤井一、櫻村義術氏を  
擧げた、尙は今後會員出張  
の場合に手當、旅費、車馬  
賃、宿泊料を支給する規程  
を設け會費も下士官以下五  
十圓を一圓に准士官以上一  
圓を二圓にあげ従つて事業

平町會  
三十日開く

午後一時からマルトモ  
ールに開き總會の日取り、  
十二年度事業豫算を協議し  
若松少將を中心として座談  
會を催はす

宮校同窓會  
村宮第三小學校に於ては二  
十八日午前九時から第十六  
回同窓會を開く筈であるが  
會費は貳拾錢で余興も十數  
番あり盛會を豫想され居る

入山の發電所  
十月には竣工

二千キロの發電機  
三臺を設備する

工費八十萬圓を投じて昨年  
秋から工事中の石城郡湯本  
町の入山採炭火力發電所は  
平町堀江工業會社の請負に  
建築と三菱から購入する機  
械二千キロ二臺の取付が  
既に其半ばに進行し遅くも  
来る十月竣工の筈であるが  
同發電所は二千キロ三臺の  
座を用意するもので現在日  
立及び二本松電氣から送ら  
れてゐる五千五百キロの動  
力電に對し一ヶ年約五十萬  
圓(二キロ一錢一厘一毛)の  
電力代を繰和すべく計畫さ  
れたもので取敢へず二千キ  
ロ一臺の當時運轉を目論見  
られてゐるが坑内作業の深  
度が増加するに伴い電動力  
の使用を増すのは當然のこ

組頭九名  
視察旅行

平署管内消防組頭左記九名  
は二十二日午後三時平發列  
車で四泊五日の豫定で京都  
奈良、愛知、大阪方面の視  
察旅行に出發するが柴田署  
長も同道する

下駄で頭部を殴る  
好間村で坑夫の喧嘩

好間村稻荷下坑夫高萩惣太  
郎(三五)は二十一日午後十  
一時頃同村郵便局附近で相  
馬郡中村町字荒井町生れの  
坑夫廣川治平(二二)と喧嘩  
となり惣太郎は下駄で治平  
の頭部を殴りつけ治平十日  
の重傷を負はせ平署に檢舉  
された

中堅農民  
修得證授與

石城郡農會の中堅農民養成  
講習會終了式は二十一日午  
前十時から平町團體事務所  
で舉行修得者九十四名であ  
る

小名濱測候所  
國營に移管

日本航空輸送會社の東京一  
札幌定期航空は來月一日  
から實施されることとなり  
右定期航空路は本縣濱通り  
を通過し飛行上重要な觀測  
あるのでこれが氣象の觀測  
に當り小名濱測候所は從  
來の漁業農事兩關係の觀測  
に更に航空上必要な高層氣  
象の觀測を行ふことになつ  
た、この結果同測候所は  
縣營から國營に移管される  
ことになり正式決定發  
表の筈である、昇格の上は  
現在の技師二名助手一名の  
外更に航空觀測専門の技師  
一名を増員する

内郷校卒業式

内郷村各小學校の卒業式は  
来る廿四日午前九時から各  
校で舉行する

米穀自治  
管理役員

上下小川組合村の米穀自治  
管理組合役員選舉は二十一  
日執行即日開票の結果當選  
者は左の如くである

成田山の  
團體募集

内郷村の成田山信仰中を主  
として參詣團體募集を行つ  
てゐるが會費は一切八圓  
五十錢四月三日發祥午前七  
時三十分出發する豫定で  
あるが申込は宮瀧澤鶴松、  
浦井恒春兩氏が受付を行つ  
てゐるが多數應募を行ふ由  
である

近畿綴に創立される  
昭和洋業會社

工業王國の余儀は内郷村に  
も訪れて早くも設立用地の  
すばは兩者何れも一抹の不  
買買に好話題を生んで居る  
内郷村綴踏切脇の田地がナ  
は原料の搬入口に耐火煉瓦  
ント反五百圓で飛ぶ様に名  
儀が變つて行くと言ふ豪勢  
優先權者との交渉に至つて  
振りて二千坪餘は近く創設  
立される昭和洋業會社用地  
に塗り替へられた噂は噂へ  
鐵道用線の引込線も利用す  
るか何れに陽春と共に上  
換を嚴重な抗議する

木橋破損  
白水の

内郷村白木大字區民と  
契約して國營阿彌陀堂に至  
る道路の使用並びに擴張を  
行ひトラツクで石炭の搬出  
をなして居る上田炭礦で  
重量トラックの渡橋頻繁な  
ため阿彌陀堂入口の木橋が  
甚だしく損壞したので丸木  
を以て應急の修理を行つて  
選擧人名簿

内郷區長決定  
既報  
本月末を以て任期満了とな  
る内郷村行政區長の推薦は  
去る廿日の村會に於て決定  
した

代理  
一區大越金彌 鈴木留次郎  
二區高萩佐重 巖谷豊之助  
三區鈴木木太郎 市川善兵衛  
四區金澤慶一 鈴木角次郎  
五區山崎英雄 山崎米太郎  
六區根本保吉 遠藤眞四郎  
七區齋藤正春 菅本淺太郎  
八區草野末吉 草野利雄  
九區山下喜代治 吉田伊三郎

木橋破損  
白水の

内郷村白木大字區民と  
契約して國營阿彌陀堂に至  
る道路の使用並びに擴張を  
行ひトラツクで石炭の搬出  
をなして居る上田炭礦で  
重量トラックの渡橋頻繁な  
ため阿彌陀堂入口の木橋が  
甚だしく損壞したので丸木  
を以て應急の修理を行つて  
選擧人名簿

選擧人名簿

選擧人名簿

**成田山 修行團體募集**  
 大護摩  
 一、四月三日 (神武天皇祭) 午前七時三十分  
 平發堂日午前十時頃成田山解散  
 一、會費金八圓五拾錢也  
 (但シ片道汽車賃、車中御當代及ビ茶奠代、成田宿泊  
 料及ビ茶代祝儀、大護摩修行諸費、桐箱料、一等坊  
 入料及ビ席上諸祝儀  
 外ニ宗吾靈堂御護摩料共  
 但シ成田、宗吾間電車賃、自辨ノコト  
 一、申込期限 三月三十一日迄會費御持參  
 御申込ミヲセテ  
 大新榮 講  
 講元 井上貞治郎  
 平町五丁目 電話六六番

愈、新學期近し  
 手提鞆!!  
 ランドセル  
 入學用品!!  
 列陳富豊  
 ヤルツ  
 〇四一電

東京 **和洋家具**  
 百貨出張大賣出し  
 期間 十五日ヨリ廿四日迄(十日間)  
 毎日午前八時より午後十時まで  
 十ヶ月拂  
 但シ二十圓以上は十ヶ月拂  
 二十圓以下は月二圓拂  
 〇配達無料 毎日 午前八時より  
 午後十時まで  
 御覽下さい 内郷村宮  
 於 **磐城劇場**

**吉田眼科**  
 平町紺屋町(電話六八番)

大日本美術會院友  
**森山麥笑畫伯個人展**  
 期 日 三月二十日、二十一日  
 (午前八時—午後五時)  
 場 所 平町マルトモホール  
 三月十五日  
 森山麥笑後援會  
 (一般來觀歡迎)

**生徒募集**  
 躍進日本の女性に 婦人の職業として  
 産婆看護婦をお奨め致します。  
 それには成績の最もよいと定評のある  
**平南町 産婆看護婦學校**  
 ◎申込み成るべく早く  
 ◎新學期の開始は四月八日より  
 校長 清野キヨ 電話三〇七番

**和洋銅鐵金物問屋**  
**火釜屋商店**  
 諸橋久太郎  
 電話九九番

モートルと  
**變壓器**は  
**佐藤鐵工所**へ  
 平町月見町  
 電話三六二番

**吸入用酸素** 純度99%  
 度量器  
 モノサシ  
 ハカリ  
 マス  
 体温器  
 寒暖計  
 ●秤ノ取緒・錘系・修覆致シマス  
 ●寫眞機  
**關内藥局**  
 材料一式  
 電話四〇番

**吉屋**  
 福島縣平町  
 明治生命 磐城代理店 山崎與三郎  
 電話(營業部専用)一〇番  
 (一般用)二七番  
 振替東京一九七五五番

**松村科**  
 内科 腸胃科 性病科  
 花柳病科 泌尿器病科 皮膚病科 肛門病科  
**門專**  
**院醫科**  
 (番七〇一電) 町南町平

**かまぼく** 製造  
**折詰生魚**  
 お惣菜用さつま揚・吉原揚  
 平町一丁目  
**天原**  
 電話一四一番

**魚召すから**  
**ヒシマル凍魚**  
 鯛 マナ鯉 ワカサギ  
 エビ 甘鯛 帆立貝  
 白魚 カナ頭 うに貝焼  
 日本産産手特約會 三三三六番  
 卸賣 平製氷會社  
 代理店 小島商店  
 四丁目五二八番

干やなぎの御注文は  
**是非 仙魚店**へ  
 美味：体裁優美は  
 當店のモットーです  
 鯉節・鹽辛  
 鮮魚仕出し  
**丸仙**  
 電六六二番